

お子様のインターネット（SNS 含む）の 利用状況を把握して下さい！

子どもたちがこれから生きていく社会においては、ICT 機器の活用能力は大切なものとなっています。学校では Chromebook 等も生徒の学びに生かすべく取り組んでいます。また、子どもたちが将来情報社会で活躍できるよう例年「情報モラル教育」を実施するとともに、機会を捉えメディアリテラシー（情報が正しいかどうかを見極める能力）の育成を図り、安全で適切な利用方法について指導をしています。

しかしながら、家庭における使用状況については、SNS による友人関係のもつれ、いじめ、電子マネートラブル等が全国的に見ても多発しています。そして、取り返しのつかない被害や、思いもよらず加害者になる事態は、インターネットで世界とつながっている以上、よその子の出来事ではなく我が子のこととしてとらえる必要があります。次々と現れるアプリも海外のものも多く、ひとたびトラブルが起こったときには対応が難しいケースもあるようです。さらに心配することは、「保護者の認識」と「子どもの使用実態」に大きな差があるということです。

学校では ICT 機器の利活用も大切な教育課題ととらえていますが、もし、家庭でお子様にスマホやゲーム機器、パソコン等を所持させておられる場合については、それは

保護者が買って貸しているのだという意識を子どもにも持たせましょう。

持たせた以上、保護者が責任を持って管理することが何より大切です。

以下に、不適切な使用例と、それによる危険性についていくつかあげておきます。どうぞ保護者の皆様も危機管理意識を持ってお子様の指導をしていただきますようよろしくお願いいたします。

《加西市立総合教育センターR3リーフレットより》

安易にリツイートや「いいね」をしていませんか

個人情報や事件に関する記事を拡散



損害賠償請求の対象に

安易に動画等（画像）を投稿していませんか

動画（画像）の投稿



ストーカー被害

- 瞳に映った建物から住所がわかる
- 体操服姿から学校がわかる
- 背景から住所がわかる



不適切な動画等を投稿していませんか

進学先・就職先にチェックされて ➡ **進学や就職が不利に**

寂しさをまぎらわすためにSNSからの誘いにのっていませんか

SNSでの誘いに安易に、興味本位にのる ➡ **誘拐・性被害**

ゲーム依存、ネット依存で生活リズムが崩れていませんか

昼夜逆転、学習意欲減退 ➡ **ひきこもり・家庭内暴力**

ネット内でご家庭の大切なお金が動いていませんか

保護者の知らないゲームの課金

➡ **親の口座から多額の引き落とし・子どもの金銭感覚の麻痺**

